

GibbsCAM ネットワークライセンスオプションご使用のお客様

株式会社松浦機械製作所
生産支援システム事業部
2004/10

WindowsXP サービスパック 2

マイクロソフト社より WindowsXP 用のパッチ「サービスパック2」の配布が始まりました。

サービスパック2では WindowsXP の不具合修正に加え、ネットワークに対するセキュリティ機能が強化されています。

強化されたセキュリティ機能は「Windows ファイアウォール」と呼ばれるもので、そのPCに対するネットワーク信号の出入りを監視・制限するものです。

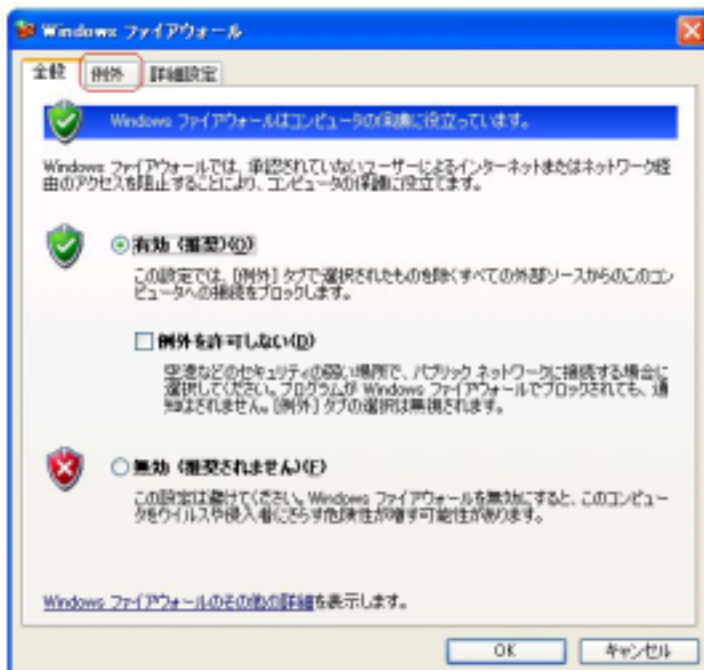
GibbsCAM ネットワークライセンスに与える悪影響

GibbsCAM のネットワークライセンスは文字通りネットワークを使用しています。ネットワークを管理しているサーバーに、WindowsXP サービスパック2をご使用されますと、Windows ファイアウォールの影響を受けてしまい起動しません。以下にてファイアウォールの影響の回避方法を説明します。対策として、ネットワークライセンスで使用している実行ファイルを、ファイアウォールの例外に登録します。

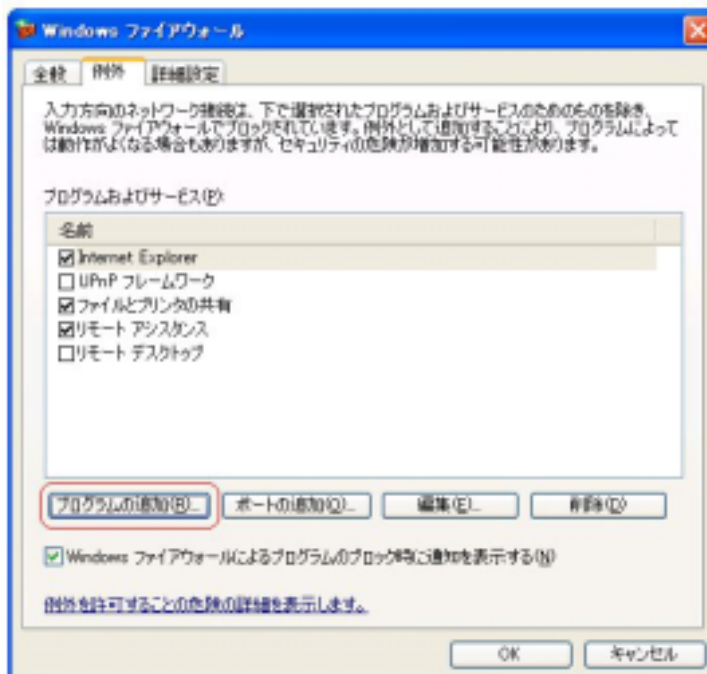
1. スタートメニューから[設定]を選び、[コントロールパネル]を開き「Windows ファイアウォール」アイコンをダブルクリックして開きます。



2. 「例外」タグをクリックし画面を切り替えて下さい。



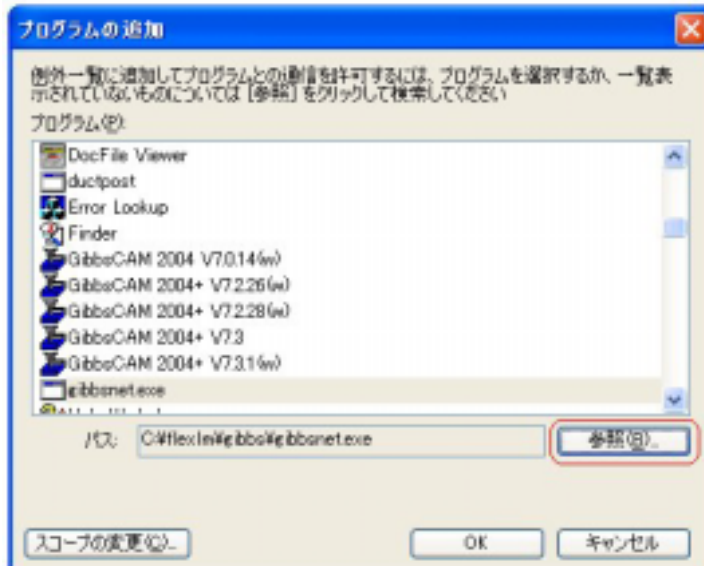
3. 「プログラムの追加」をクリックします。



4. 「プログラムの追加」画面の「参照」にて下記の実行ファイルを選択し「例外」に登録します。

“gibbsnet.exe” (C:%flexlm%gibbs%gibbsnet.exe)

“lmgrd.exe” (C:%flexlm%fmgrd.exe)



5. 例外実行ファイルが(“gibbsnet.exe” “lmgrd.exe”)下記の様に登録されれば設定完了です。

